



堺フェニックスロータリークラブ

D2640 Sakai Phoenix Rotary Club

四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー

平原 祥彰

会長

京谷 知明

幹事

尾羽根 伸幸

会報委員長

今野 華

クラブ情報

〒590-0073
大阪府堺市堺区南向陽町2-2-25
ホテル第一堺

TEL:072-227-4990
FAX:072-227-4991

<http://www.sakaiphoenix.com>
rotary@sakaiphoenix.com

例会日：毎週木曜日 18:30～
例会場：ホテル第一堺

第529回例会

通巻 520 号

平成 20 年 6 月 19 日

2007～2008年度No. 43号

本日の例会

- ◆ソング『手に手つないで』
- ◆お客様紹介 ◆会長の時間 ◆お食事
- ◆出席報告 ◆幹事報告 ◆委員会報告
- ◆SAA報告

『田辺弘樹新会員 入会式』

『HOPE君 サヨナラパーティー』

次回の例会予告

6 / 26 (木)

定款第5条第1節による休会

7 / 3 (木) 第1回例会

会長・幹事就任挨拶



京谷知明会長



尾羽根伸幸幹事

楽しい1年
ありがとう



2007-08年度国際ロータリーテーマ
ROTARY SHARES

ウィルフリッド J. ウィルキンソン
2007-08年度国際ロータリー会長

例会(第 528 回例会)の記録

……6月12日……

[点 鐘]

[唱 和] ROTARY SHARES

ロータリーは分かちあいの心

お客様のご紹介

堺おおいずみRC 木久和則 様
タイ交換留学生 PHANU YOSHMETHA 君

会長の時間

会長 京谷知明

皆さん、こんばんは。

早速、本日のお客様をご紹介致します。

堺おおいずみRCの木久和則様(次年度IM8組ガバナー補佐)そして、タイ交換留学生 PHANU YOSHMETHA 君(写真)です。



ようこそお越し下さいました。

当クラブの例会を、どうぞお楽しみ下さい。

い。

本日、米田会員と辻野会員が本年度の国際大会に参加する為、ロサンゼルスに向われました。私も明日出発で国際大会に参加して来ます。国際大会はロータリアンの意欲を高める感動的な行事であると同時に、国際レベルでのロータリーに関する情報を伝え、クラブの円滑な運営に役立つリソースを提供します。講演を聴き、ワ

ークショップに参加し、クラブや地区プロジェクトの展示を見学し、クラブを充実させる方法や、奉仕活動と親睦の機会を見つけ、世界中のロータリアンと新たに交友を深めながら、1人でも多くの人との出会いを楽しんで来たいと思います。

なお、来月の卓話で参加報告をさせていただきますので、楽しみにしておいて下さい。

さて、今日は小野社会奉仕委員長と岡本国際奉仕委員長の卓話です。両委員長の年度活動報告を聞きながら本日も例会を楽しみましょう。

幹事報告

幹事 尾羽根 伸幸

☒ クラブ会報 No. 42 配布

☒ ロータリーの友 6月号 配布

☒ 6月度定例理事会議事録 配布

☒ 6月度次年度理事会報告 配布

☒ 国際大会参加に伴うガバナー事務所休業のお知らせ 6/16(月)~6/20(金)
※事務所のTelは前窪ハスガバナーに転送されます。

出席報告 SAA

会 員 総 数	22名
本日の出席	14名
(内出席率計算会員)	12名
本日の出席率	60%
修正出席率(5/22)	75%

メイクアップ

尾羽根会員 岡本会員 米田会員

以上5月11日 地区協議会

委員会報告

明日から国際大会（ロサンゼルス）に行つて来
ます。一人でも多くのロータリアンと交流を深
めて来ます。本日は小野委員長・岡本委員長
卓話宜しくお願い致します。

京谷知明会員

今日から国際大会に出発されており、参加さ
れる米田さん、辻野さん、京谷会長、ご苦労様
です。又、木久様、次年度当クラブを宜しくお
願いします。

尾羽根伸幸会員

木久次年度ガバナー補佐様、本日はようこそ
お越しいただき有難うございます。
ご指導宜しくお願い致します。

今野華会員

国際奉仕活動にご協力ありがとう。家内の体調
ご心配いただきありがとう。少しよくなりました
が皆さんにお目にかかるには、しばらく
かかりそうです。

岡本勝士会員

木久次年度ガバナー補佐様、ようこそお越し
下さいました。今年度社会奉仕活動への皆様
のご協力真に有難うございました。

小野晃範会員

5件 合計 ￥25,000

累計 ￥2,118,000



雑誌広報委
員会

周防君子会員

『ロータリーの友6月号』紹介

横組み

- ① R I 会長メッセージ 奉仕と感動を分
かちあう P1
- ② 特集 ロータリー親睦活動月間 P
5-17
写真でロータリーの1年を振り返る
REVIEW
- ③ 新樹の声 私はこうして勧誘されまし
た..... (1) P24-26
- ④ 地区大会略報Ⅲ P27-29———当地
区が掲載されています

縦組み

- ① 若き力とシニアの知恵を世界のために
P2-6
- ② 卓話の泉 P12-13
ご存じですかNASH———岸和
田RCの高松正剛会員のメタボリック症
候群についての卓話です。
- ③ ロータリー俳壇 歌壇 柳壇 P
14-15
田幡茂美会員の川柳、「ほっとする心の
すき間が要注意」が入選

「四大奉仕委員長挨拶」Ⅱ

社会奉仕委員会

委員長 小野晃範



ロータリーとは何かと人に問われたら、「ロータリーは地域社会へのサービスだ」と答えることができます。社会奉仕活動とは分かり易いロータリーの表現方法であり、また社会奉仕は「ロータリーの心臓の鼓動」ともいわれています。

今年度は当クラブ創立 10 周年の後の 年であり、予算を抑えた継続事業の中で、汗を流すことを介して会員間のきづなを密にすることを主眼といたしました。

[活動報告]

(1) 内川・土居川美化活動

(7/8、11/11、3/9)

2002 年に発足した美化活動に 6 年間欠かさず参加して来た。最初はドブ川であったものがようやく堺の顔と誇れるような美しい川に変貌しつつあります。

(2) 第 9 回内川・土居川祭りに参加 (9 月 30 日)

エイズ予防キャンペーン

「ストップ・エイズ」を行った。

当日小雨だったが、参加した約 7 千人の市民にエイズキャンペーングッズ 500 人分を配布した。

(3) 世界エイズデー (12 月 1 日)

南海高野線堺東駅前では早朝のキャンペーンを行った。

(4) 識字率向上運動 (3 月 6 日)

識字率向上運動の今日的意義について 5 分間啓蒙スピーチを行った。

(募金額 33,352 円) (書き損じはがき 50 枚)

(5) 協賛事業

① NPO 法人

「アートのあるまち作りの会」

顧問：堺市議会議長 西村昭三・
理事長：前堺市教育委員長 戸神繁一、
彫刻家岡村哲伸 (乙姫像製作者)

☆ ハーベストの丘：毎年秋の 2 週間 陶芸や彫刻講習会を開き子ども達にアートを親しんでもらう。

☆ まちなかアート展：堺市役所市民広場に、季節毎の花で広場を埋め、堺市民の作品を野外展示する。

②交通安全春の夕べ (4 月 11 日)

(堺北署交通課)

参加市民 1500 人に堺フェニックス RC の名前入りキャンペーングッズを協賛した。

—その他の継続協賛事業—

「大魚余市」「泉州国際マラソン」「仁徳ご陵の案内板保険継続」「環濠クルーズ Sakai」

(6) 外部卓話

◇ 「地球温暖化の現状と対策」(9/13)

堺市環境活動推進課 藤田譲治氏

◇ 「臓器移植の現状について」

日本臓器移植ネットワーク西日本支部 中山
恭伸氏 (2/21)

◇ 「春の交通安全週間」(3/6)

堺北警察署 交通課長 高樹哲平氏

会員皆さんの温かいご協力のおかげで社会奉仕活動が有意義な形で実施され、無事に終了できたことを心より感謝申し上げます。

国際奉仕委員会

委員長 岡本勝士



年度初の抱負で、「『国際ロータリー』、名称のとおり、国際奉仕活動はロータリークラブの大きな柱である。『「ロータリーは分かちあいの心」とは単なるテーマではなく、実行への呼びかけです』とウイルキンソン会長が呼びかけておられますが、会員一人一人が国際奉仕活動に何らかの形で関心を持ち、実践し楽しみま

しょう」と会員の皆様に呼びかけましたが、会報でも報告いたしました下記の事業を実施することが出来ほぼ目標どおりの奉仕活動が実施できました。ひとえに会員の皆様のご協力のおかげです。ここに、あらためて御礼申し上げます。

WCS: 11月23日14名の会員・家族でタイ訪問。

同日ルンピニ RC との姉妹クラブ締結更新を行い、翌24日ルンピニRCとの共同WCS事業として、チェンマイ近郊のナンバン県メーチェンライ校に給水棟を寄贈いたしました。その折、ご参加いただいた辻野会員、田辺さんをわがクラブ会員として迎えることとなりましたことうれしく思っております。

ロータリー財団: CLPでも大きな柱であるロータリー財団の強化、財団の活動についての理解を深め、分かちあいの心として寄付、一人当たり20000円を目標にいたしました。ほぼ目標を達成いたしました。

米山奨学会: 昨年4月よりわがクラブの米山奨学生リ・ファンさんへの支援(カウンセラー一楠委員)、米山学友生例会招待を増やし交流を深め、米山奨学会の活動を理解した上での寄付、特別寄付金一人当たり目標20000円といたしました。これもほぼ達成いたしました。

短期交換学生事業: 海外姉妹クラブルンピニとの短期交換留学生受け入れの継続は例年

通り実施。第一陣として3月27日から4月24日までGarn君 Pat君の二人の学生を受け入れました。第二陣として、5月25日から6月22日の予定でホープ君の受け入れ、本日も例会場に来てくれております。そして次年度8月4日から8月21日の間に日本から3名の短期交換学生を送ることが決まっており、国際交流を深め青少年育成、国際親善に寄与できるものと確信しております。

その他 3月30日GSEメンバーの例会招待

元青少年交換学生の家族の来日と例会訪問、現米山奨学生、元米山奨学生、元青少年交換学生のクラブ行事招待参加などロータリーファミリー活動にも寄与することができました。

本日配布の『ロータリーの友』6月号のRI会長のメッセージは「奉仕と感動を分かちあう」ですが、以上述べました活動の中で、奉仕活動の実践により得られる感動を本年度なりに分かちあうことができたのではないかと私自身思っておりますが皆さんいかがでしょうか。本当にありがとうございました。

次年度は、『夢をかたちに』がRIテーマですが、永遠に続くテーマです。次年度もより良き明日をつくるために活動しようではありませんか。



ホープ君とともに ホープ君とともに



6月14日法隆寺にて



ホープ君は6月22日11時45分関空よりTG6
23にて帰国いたします。お見送りのみなさんは
9時30分国際線出発ゲートに集合してください。
(岡本)